

機械器具 39 医療用鉗子
一般医療機器 鉗子 10861001

鉗子(navis)

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

1. 使用目的以外に使用しないこと。
2. 本品は改造しないこと。〔破損の恐れがある。〕
3. 電気メスを用いた接触凝固は行わないこと。〔術者が感電・熱傷の危険又は器具を損傷する可能性がある。〕

【形状・構造及び原理等】

＜概要＞

本品は再使用可能な鉗子である。
先端部の 2 つの咬み合い部によって、把持、結合、圧迫又は支持する。ラチェット部が重なりとロックがかかり、重なる度合いが大きいほど、先端部の閉じる圧力は強くなる。

代表的製品：



モスキート鉗子 (navis) ローチェスター・ペアン鉗子 (navis)

種類名及び寸法はラベルに記載のとおり。

＜原材料＞

ステンレス鋼、タングステンカーバイト(超硬チップ部)

【使用目的又は効果】

本品は再使用可能な鉗子であり、臓器、組織又は血管を非外傷性に把持、結合、圧迫又は支持するために使用する。

一般的名称の定義：

臓器、組織又は血管を非外傷性に把持、結合、圧迫又は支持するために用いる手術器具をいう。

本品は再使用可能である。

【使用方法等】

1. 使用前に、必ず洗浄・滅菌する。
132℃/ 5分以上を条件とした高圧蒸気滅菌を推奨する。
2. ハンドルを親指と中指等を用いて握ると、ラチェット部が重なりとにも先端が閉じる。
3. 開くときは、ハンドルを親指と中指等を用いて開く。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 本品をクロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)患者、又はその疑いのある患者に使用した場合は、クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)に関する国内規制及びガイドライン等を遵守すること。
2. 本品は、器具、使用目的及び手術手技を熟知した医師のみが使用すること。

3. 使用者は、使用前に本品の外観を確認し、汚れ、損傷等の異常がないことを確認すること。

4. 一度閉じたラチェット部を開くとき、構造上一度閉じる方向に戻した後開くこと。

＜その他の注意＞

1. 器具を保護する保守油が塗布されているので、適切な油除去を行ってから滅菌処理を行うこと。〔油が付着したまま高圧蒸気滅菌を行うと、器具が変色する可能性がある。〕

【保管方法及び有効期間等】

＜貯蔵・保管方法＞

1. 品質保持のため、高温、多湿、直射日光の当たる場所を避け常温で清潔な場所に保管すること。
2. 損傷の原因となりうる保管方法は避けること。
3. 滅菌した状態で保管する場合、滅菌有効期限を管理すること。

【保守・点検に係る事項】

＜洗浄・消毒及び滅菌＞

1. 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに洗浄し、消毒すること。
2. 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱方法を守ること。中性洗剤の使用を推奨する。
3. 超音波洗浄装置・ウォッシャー・ディスインフェクター等の洗浄装置で洗浄する場合、可動部分は開放し、汚れが落ちやすい状態でバスケット等に収納して処理すること。
4. 金属タワシ、クレンザー(磨き粉)等は、器具表面を損傷するので使用を避けること。
5. 仕上げすぎには、精製水・脱イオン水・濾過水等の使用を推奨する。
6. 洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥させること。
7. 手術器具用潤滑剤の塗布を推奨する。〔可動部の防錆のため。〕
8. 器具に機械的負荷を加えたままにしないこと(ラチェット付の器具は開いた状態にしておく)。

＜点検＞

1. 使用前、滅菌前及び必要に応じて、破損・変形等の異常がないか、また、可動部の動きに異常がないか確認する。
2. 修理に関しては、弊社又は弊社の許可を得ている修理業者以外には行わないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

林刃物株式会社
〒501-3246 岐阜県関市緑ヶ丘 2-3-7
電話 0575-22-3344 FAX 0575-22-9810

＜製造業者＞

IAA Surgical Instruments Company (パキスタン)

＜販売業者＞

アズワン株式会社
〒550-8527 大阪市西区江戸堀 2-1-27
フリーダイヤル 0120-711-875 (カスタマー相談センター)